

指定管理者総合評価シート

1 施設の概要

施設名	豊岡市立そば乾燥調製貯蔵施設	所在地	豊岡市但東町赤花163番地の1
設置目的	市の特産物振興を通して農業の活性化を図る。	設置年月日	
		2000年10月1日	
選考方法	非公募	豊岡市公共施設再編計画における施設の方向性 第1期計画期間（2016年度～2025年度）	譲渡・廃止

2 指定管理者が行う業務等

指定管理者名	赤花そばの郷農事組合法人	指定期間	2023年4月1日から2026年3月31日		
指定管理業務の内容	(1) 赤花そばの乾燥調製及び貯蔵に関する業務 (2) 赤花そばの製粉加工に関する業務 (3) 赤花そばを通じた市の農業振興に関する業務 (4) 乾燥調製貯蔵施設の目的を達成するために必要な事業に係る業務 (5) 乾燥調製貯蔵施設の使用及びその制限に関する業務 (6) 乾燥調製貯蔵施設の維持管理に関する業務 (7) 上記のほか、市長が定める業務			指定管理料（千円）	2023年度 399 千円 2024年度 494 千円 2025年度 315 千円

3 総合評価

(1) 指定管理者制度導入効果の検証

	当初の見込みを上回る効果が達成できた。
○	当初見込んでいた効果が概ね達成できた。
	当初見込んでいた効果は達成できなかった。

（上記の判断理由や具体的内容）

そばの収穫量は天候に大きく左右されるため、近年の大雨等で収穫量が不安定な状態が続いた。そのため、想定していた利用量がなく、収入が少ない結果となった。
しかし、但東地域の赤花そばの加工を一手に引き受けており、但東地域の農業振興に大きく貢献した。

(2) 指定管理者制度運用における課題・問題点

経年により建物や備品が老朽化している。今後の施設運用には適宜維持修繕が必要である。

(3) 指定管理者制度継続の検討

○	指定管理者制度を継続する。
	指定管理者制度による運用の見直しを検討する。若しくは検討中である。

（上記の判断理由や具体的内容）

そばの収量により利用状況が変動するため、数値による単純評価は適さないが、但東地域の在来品種の乾燥調製を一手に受けている。施設を廃止した場合、但東地域の農業振興に大きな影響を与えることになる。但東地域の観光資源や農業振興を守るためにも指定管理制度の継続を行い、今後の方向性を探っていく。

(4) 指定管理者制度評価委員会の意見

議論を十分にできないため早期に施設の方向性について協議すること。
【追記】
2025年9月の政策会議を経て、指定管理者制度を継続することを決定した。選定方法は非公募とし、指定期間は5年間とする。